

“男女共同参画社会をめざす” いなぎの女性情報誌

1996. 3

No. 8

それいゆ



'96いなぎ女性フォーラム “シンポジウム”



「4月10日は婦人参政権行使記念日と知っていましたか？」

YES 40%・NO 60%

- ◇ '96いなぎ女性フォーラム報告 ..... 2 ~ 3
  - ◇ 特集「女性問題に関する稲城市民の意識調査」結果 ..... 4 ~ 5
  - ◇ 男女平等社会を形成するキーワード  
ジェンダー・フリーとは? ..... 6 ~ 7
  - ◇ インフォメーション ..... 8
- 発行 稲城市総務部庶務課 女性・青少年問題担当





96いなぎ女性フォーラム

《三月三日(日)》

# 「女の生き方・男の生き方、変わったこと変わらないこと」

今年のフォーラムは、婦人政権行使五十周年を記念して、憲法の中に男女平等がうたわれてから、私たちが望む男女平等が進んでいるかを確かめたいと、テーマを「女の生き方・男の生き方、変わったこと変わらないこと」としました。シンポジウムでは、講師と参加者と同じフロアで活発な意見交換が行われ、文字通り参加者とともに作ったフォーラムになりました。

96いなぎ女性フォーラム実行委員会(委員長 岡田哲子さん)は、昨年の七月に発足し、一九九六年四月十日が、婦人参政権行使五十周年にあたる記念すべき年であることをふまえて、三月三日に「婦人参政権行使五十年記念・96いなぎ女性フォーラム」として実施することを決めました。

フォーラムプログラムは、婦選運動の先駆者であった市川房枝さんの秘書を務めた、山口みつ子さん(市川房枝記念会常務理事)による「婦人参政権行使五十年、これから私たちは」と題したメッセージ。「女の生き方・男の生き方、変わったこと変わらないこと」をテーマにした、半田たつ子さん(日本女子

大講師)・山口みつ子さん・岡守穂さん(中央大学教授)の三人によるシンポジウムを行いました。

第Ⅱ期稲城市女性行動計画推進協議会の委員としても活躍いただいている半田たつ子さんが、シンポジウムのまとめの中で、私たちの行動へのアドバイスとして次のような課題を提起してくれました。

「まだまだ男女不平等がまかり通っている。しかもそれに気がつかないまま、それを当たり前の事としてお互いがいます。だからそういう中で、一つひとつ問題を掘り起こしながらこの背景に何があるのだろうか。それがどうして日本の社会の中に長く根づいてしまったのだ

ろうか。これを変えていくにはどこからアタックしていったらいいのだろうか、ということはまだまだやらなければならぬと思います。」さらに、「このフォーラムは、女の生き方・男の生き方」と女が先になっています。こんなふうになさなことで、一つひとつにこだわりの問題についてお互いにきちんと話し合い、勉強しながら、すこしずつ変えていくために、まだ女性フォーラムは存在する必要があると思うし、新しい稲城市女性行動計画もいいものを作ってみなでそれを見守っていかなければならぬと思います。」と、参加者に投げかけてくれました。(詳細は、記録集をお読みください)

96いなぎ女性フォーラム採択

## 「私たちの宣言」

前文、略

私たちは今年、いなぎ女性フォーラムを婦人参政権行使五十年記念とし、「女の生き方・男の生き方、変わったこと変わらないこと」というテーマで開き、参加者全員で成功させました。私たちは二十一世紀を「平和なくして平等なし」といった婦人運動の先駆者に学び平和で、女性があらゆる分野の活動に参加できる社会をめざして、家庭・職場・地域と身近なところから努力することを宣言します。

一 私たちは、性による差別の

会場内で聞きました  
「私にとっての女性問題」

Q1. あなたは四月十日が、婦人参政権講師記念の日と知っていましたか？  
A. 「YES」 40%  
「NO」 60%

Q2. あなたは家庭で、選挙について話し合っていますか？  
A. 「YES」 80%  
「NO」 20%

Q3. あなたは女の子らしく、男の子らしくという子どもの育て方に賛成ですか？  
A. 「YES」 40%  
「NO」 60%

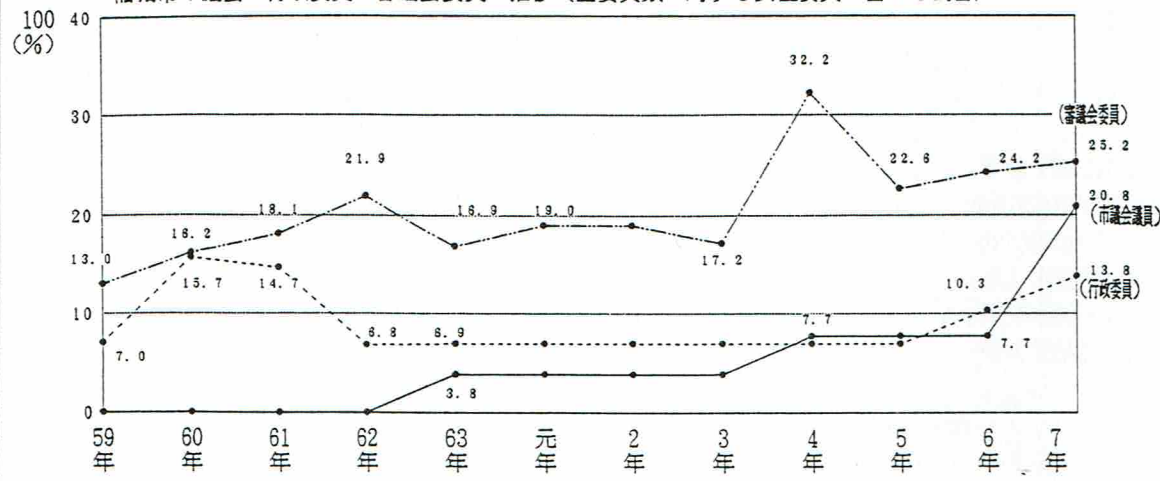
Q4. 老人介護は女)妻や娘(の役割だと思いませんか？  
A. 「YES」 40%  
「NO」 60%

Q5. 先程の写真(会場内で紹介した女性のヌード等)のような女性の扱いかたをイヤだと思いませんか？  
A. 「YES」 99%  
「NO」 1%



### 稲城市の女性の参画状況

稲城市の議会・行政委員・審議会委員の推移 (全委員数に対する女性委員の占める割合)



資料：稲城市の女性関係施策推進状況調査より  
調査：平成7年は5月15日現在

稲城市議会の女性議員数は、現在二十・八%です。この数値は、全国市議会女性議員数のランキング十八位に位置しています。

「婦人参政権行使50年記念展 ～生かしていますか参政権～」より

ない平和な社会を創るために、一人ひとりの意識を高め、行動を起こします。

一 「稲城市女性行動計画」の目標を速やかに達成するよう市政を見守り、みんなで声を出します。

一 男女共同参画社会を実現するために、女性がもっと政策方針決定の場に参画するよう力をつけます。

一 市の各委員会・審議会に多くの女性が委員として参画できるように要望します。

一 女性問題を学び、活動をより活発にするための拠点として、女性総合センターの構想を具体化し、早期に実現創設するよう要望します。

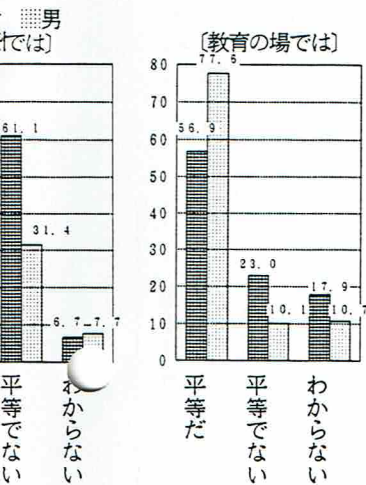
一九九六年三月三日  
96いなぎ女性フォーラム

※ 96いなぎ女性フォーラムの記録集をさしあげます。ご希望の方は、総務部庶務課までお問い合わせください。  
(六月一日より配付)



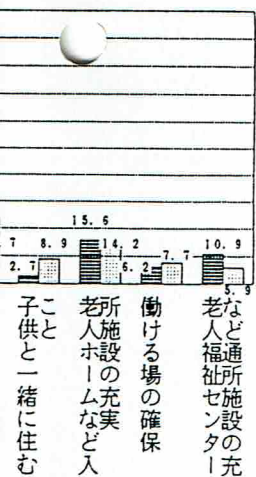
# 市民意識調査結果

## 職場の男女平等感



、いずれも男性の方が女性よりも平等感を感じている回答は「平等だ」と感じている女性が30%で、「平等でない」は女性61.1%という、数値が逆転している結果が「平等でない」の回答が多く、課題が多

## 迎えるために



のは、「経済的不安がない」、次に「住居の不安がない」「興味をもつこと」も大切との回答もあった。老後に大切との回答が一番低かった。

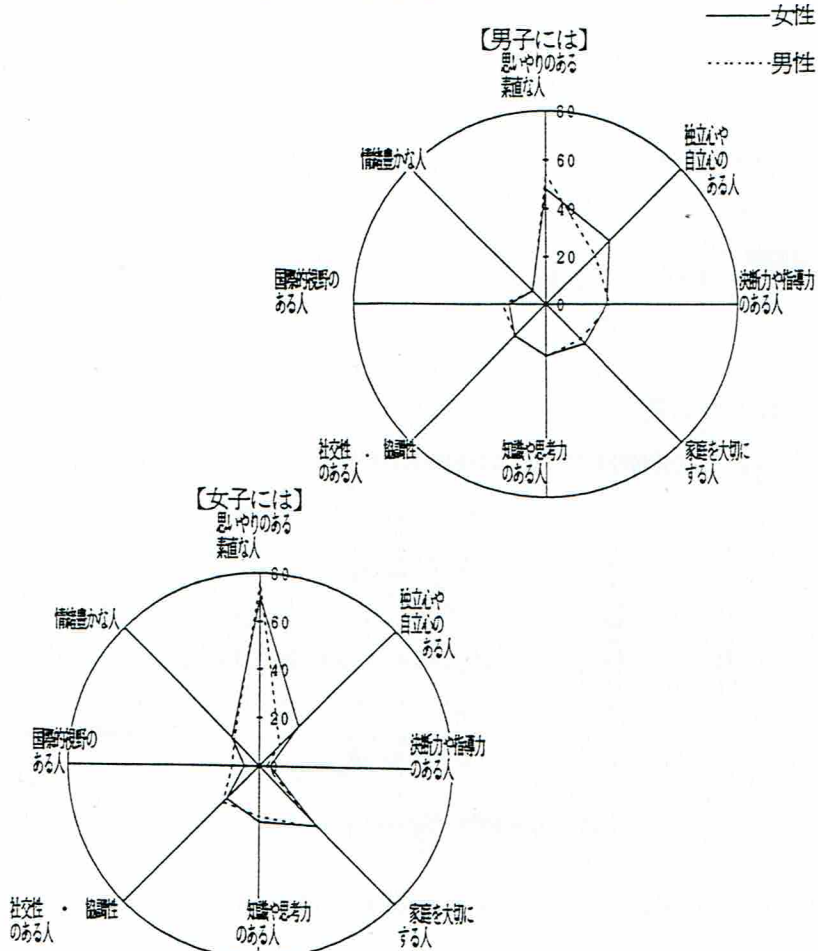
## 【調査の概要】

稲城市の新たな女性行動計画策定のための資料として、女性問題に関する稲城市民の意識調査を実施(1995.4)しました。男女合わせて1,000人の市民に、男女平等感や子どもの教育、市の女性政策への要望など、32項目について郵送で回答をお願いし、42.6%(女性53.2%・男性32.7%)の方から、ご回答をいただきました。その結果の主なものの一部をご紹介します。

## 子どもに期待する人間像

まだ「女らしさ・男らしさ」を、親は求めています

女性の回答と男性の回答は、ほぼ同じ曲線を描いているが、女性は男の子に「独立心のある自立した人」になって欲しいと回答した人が男性より多かった。女の子と男の子に期待する人間像の大きな違いは、女の子には「思いやりのある素直な人」になって欲しいという回答が男性、女性ともに高かったのに対し、「決断力や指導力のある人」になって欲しいの期待は、女性も男性も女の子には求めている結果がでた。

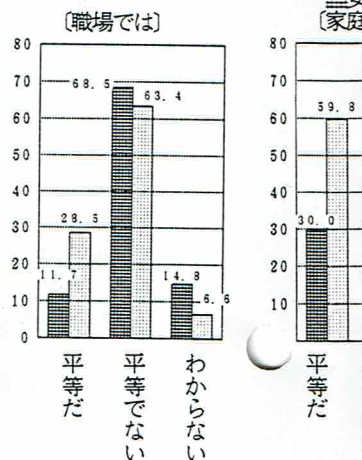
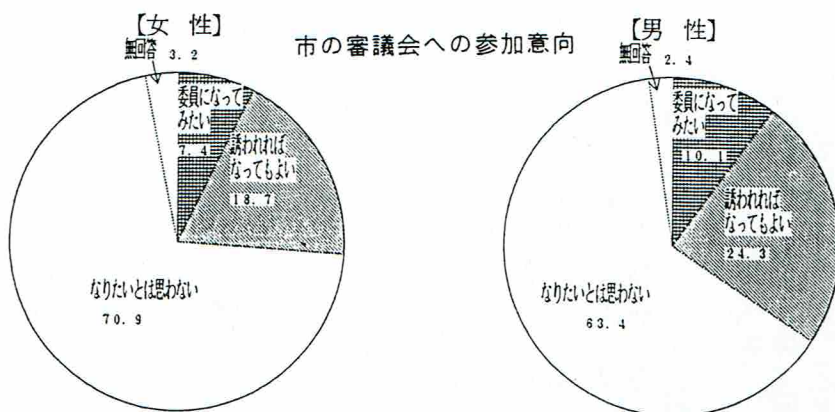


# 女性問題に関する稲城

## 市の審議会への参加意向は？

市民参加のまちづくりが問われ、政策・方針決定の場への女性の参画が重要課題になっているにも関わらず、市の審議会への参加の意向は、男女ともに“なりたいたは思わない”の回答が一番多かった。“委員になってみたい”と“誘われればなってもよい”を合わせても、女性26.1%、男性34.4%で、市政への関心度が低いことがわかる。

## 教育の場・家庭

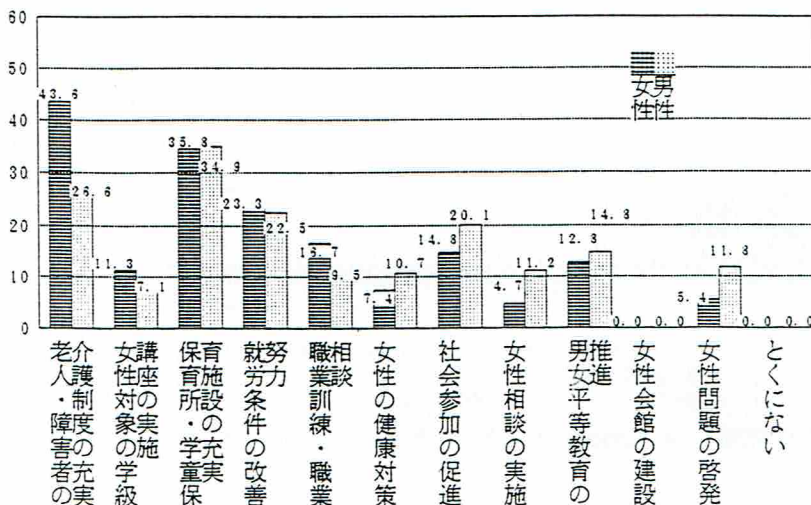


## 市の女性施策への要望

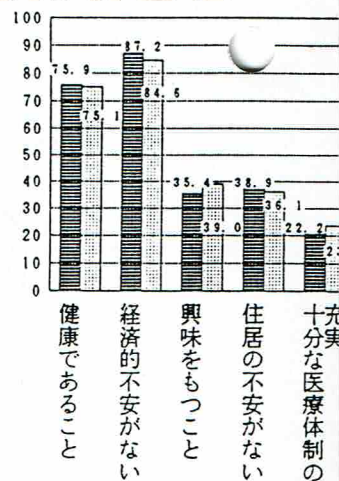
“老人・障害者の介護制度の充実”の要望は、女性の要望のトップに位置し、老後問題への関心が高いことが浮かび上がった。男性の要望で一番高かったのは、“保育所・学童保育施設の充実”であった。“女性問題の啓発”をしてほしいという要望が、女性よりも男性に多かったのは興味深い。

教育の場・家庭生活・職場では等感が高かった。教育の場では男答が一番多かったが、家庭生活で0%に対して男性は約2倍の59.8%に対して男性は2分の1の31.4%でた。職場では、男女ともに“平等だ”の回答が多いことが伺える。

## 市の女性問題対策への要望



## 安心して老後を大切なこと



男女ともに回答が一番多かったに“健康であること”、そして“興味をもつこと”の順だった。老人ホームや福祉施設が、“子どもと一緒に住むこと”などの考えは、男女の差はな



男女平等社会を形成していくキーワード

ジェンダー・フリーとは？

【ジェンダーとは】

ジェンダー (gender) という言葉を知っていますか。

ジェンダーとは、「女はやさしく・男はたくましく」「女は家庭・男は仕事」というように「らしさ」や「役割」を固定的に考えることによって作りだされる性のことです。言い換えると、「社会的・文化的につくられた性」のことをジェンダーといえます。

生まれたときにすでに決まっていた女性・男性の性は、生物学上において区別する性 (sex) のことを指しています。

人間は、いつまでも生まれた時のままの「女と男」でいるのではなくて、自分の生物学的な性別の土台の上に、周囲の人たちが「女にふさわしい行動の仕方・男にふさわしい行動のしかた」と考えている文化を教えられ、身につけていきます。

例えば、女の子は自分を指すとき「わたし」と言い、男の子

は「ぼく」と言いますが、これも生物学的な理由があつてのことではなく、その子が学習した結果といえます。

【ジェンダー・フリーとは】

人の生き方や行動を、「女にふさわしい」とか「男にふさわしい」と言うような「らしさ」によって決めつけないこと。自分自身も性別にこだわらず、性別にとらわれずに行動することを、ジェンダー・フリーと言います。

いま、男女平等社会実現への第一歩として、私たちの社会に浸透している「らしさ」＝ジェンダーに、女性も男性も気づいていくことがとても重要です。一人ひとりがジェンダーに敏感になって、女らしさ・男らしさにとらわれないジェンダー・フリーな社会の形成を私たちは目指しています。

【ジェンダーチェックとは】

ジェンダーチェックは、私たちの暮らしの中に何気なく組み込まれているジェンダーに気づくために、自分自身の意識や行動を点検する作業のことです。次のページのチェック表で、あなたのジェンダー感覚をチェックしてみてください。あなたはどんな「地域人」でしょうか？

男女平等学習用ビデオ

「ジェンダー・フリー」

学校からはじまる男女平等への道

このビデオは、「ジェンダー・フリーな教育」という視点から、さまざまな形で熱心に男女平等教育に取り組んでいる学校のドキュメントです。

個人・グループ等に貸し出します。ご利用ください。

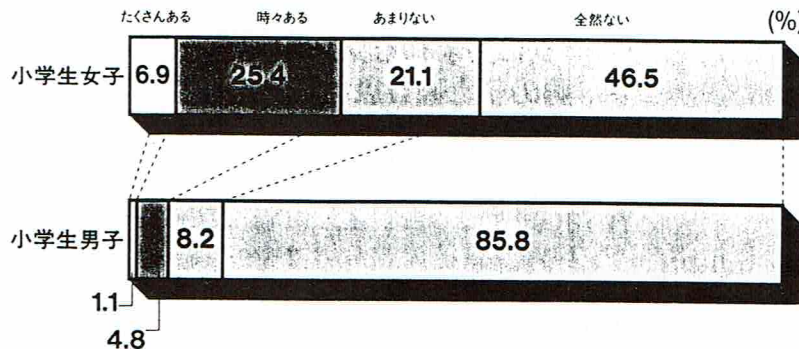


◇小学生七百人に聞きました

《調査 一九九五年》

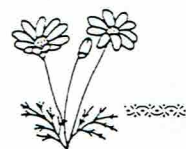


■女 (男) に生まれて、ソシたと思ったこと (学校で)



※ (財)東京女性財団発行「あなたのクラスはジェンダーフリー？」より

# あなたの暮らしをジェンダーチェック



あなたはどんな「地域人」？男女平等の発言をしている男性が、近所づきあいは「妻まかせ」で、少しも地域とはかかわらない場合があります。仕事人間で、家には寝に帰るだけ、近所づきあいゼロの女性もいます。

地域のジェンダーに気づいて、それを変えるためには、女性にも男性にも、まずは「地域人」になって欲しいものです。

そこで、あなたがどのくらい地域に根ざした生活をしているか、チェックしてみてください。

◆近所のお宅の夫がスーパーで買い物をしていたり洗濯物を干したりしているのを見かけました。

- a あの家の妻はどういうつもりなのだろうと思う
- b なかなかいい感じだと思う

◆近所にすむ女性が地域の組織や活動で、中心的存在として活躍しています。

- a 女なのに、目立ちすぎると思う
- b がんばってほしいと応援したい

◆ごみ出しについての注意が載った回覧板が回ってきました。

- a 女性の領分だから、女性が目を通す
- b 女性も男性も知っておくべきだから、女性も男性も読む

◆引っ越しをしてきた夫婦が新しい表札をかけようとしています。どちらの表札がよいと思いますか。

- a 妻の名前を小さく、夫の名前を大きく
- b 妻と夫の名前を同じ大きさに書く

◆自治会や町内会、商店会、マンションの管理組合などで大事なことを決めたいということです。

- a 一家を代表して男性が出るべきだ
- b 女性も男性も地域で暮らしているのだから、どちらが出てもよい

あなたは何点ですか。( )の中にa bそれぞれ○の数を入れて計算してください。その合計があなたの得点です。

$$a ( \quad ) \times 0 \text{点} + b ( \quad ) \times 1 \text{点} = ( \quad ) \text{点}$$

0～1点 古色ソーゼン「地域人」

日ごろの地域生活の裏方は女性、表舞台は男性と決めつけているあなた、女性も男性も同じように地域にかかわってみたらいかがですか。

もっとジェンダーに対する感覚を磨かないと地域が社会の変化に取り残されてしまいます。生活を全面的に見直す必要がありそうです。

2～3点 あと一歩です「地域人」

男の役割にこだわっているのでしょうか。それとも女の役割に？どちらも同じように自由になってもいいのではないですか。

4～5点 ジェンダー・フリー「地域人」

ジェンダーについては新しい意識の持ち主です。もちろん、あなたの行動もそうですよね。

地域との関係の薄い人は、あなたのジェンダーに対する感覚を地域生活に活かしてください。あなたがもっと地域に目を向けないと、地域社会のジェンダーは旧態依然。もったいないです。





## 『稲城市新女性行動計画』策定に向けて

第Ⅱ期稲城市女性行動計画推進協議会が「提言」を作成中

第Ⅱ期稲城市女性行動計画推進協議会（会長 千崎恵子さん）は、『稲城市新女性行動計画策定に向けての提言』を、三月末に提出予定で協議を進めています。

現在、稲城市は平成元年度に策定した『稲城市女性行動計画』をもとに、男女共同参加社会をめざして女性政策を進めています。この行動計画の計画期間が平成七年度に終了することから、市は新たな計画策定に向けての提言を推進協議会にお願ひしました。

推進協議会は、「提言」の提出に向けて、現行の『稲城市女性行動計画』について施策や事業の見直しを行うとともに、女性問題に関する市民意識調査を分析しながら、「提言」作成に取り組んでいます。

昨年北京で開催された第四回世界女性会議では、平等・開発・平和への行動課題が『行動綱領』として提起され、満場一致で採択されました。我が国の政府も、これをふまえて

年内に国内行動計画を策定する予定です。今後、市は第Ⅱ期稲城市女性行動計画推進協議会が提出する「提言」をもとに、男女平等社会実現のための新たな行動計画を策定していく予定です。

### 【お知らせ】

「稲城市新女性行動計画策定に向けての提言（案）」にたいする市民の意見を聴く会を開催します

日時 三月九日（土）

午後一時三十分～三時三十分  
会場 中央公民館 集会室（四階）

## 第四十八回「婦人週間」四月十日～十六日

テーマ 「二十一世紀に向けて自分らしい生き方ができる社会を創ろう」  
キャッチフレーズ 「はつらつ 生き方自由自在」  
主唱 労働省



誌名の「それいゆ」は、雑誌「青鞥」の創刊の辞として有名な『元始、女性は太陽であった』の太陽の意味です。やさしい響きのフランス語をひらがなに置き換えて命名された（市民の応募により決定）愛称です。

### 編集後記

第四回世界女性会議が開催され、日本からも六千人余りの人がNGOフォーラムに参加しました。

民族・ことば・文化など様々な違いを超えて、「平等・開発・平和」への行動をどのように起こしていくか、真剣に話し合うことの素晴らしさを私も体験してきました。

「女性問題」とは、女性の問題と思いをしている人がまだまだいます。女性フォーラムという名称も、あえて使う意味があるという意見と、女性が対象のフォーラムと勘違いされるという意見で毎年ゆれ動いています。これは稲城だけの課題ではないようですが、名称の一つにこだわるのが、今とても大切だと感じています。

M記

発行 東京都稲城市東長沼二一一一

稲城市役所 総務部庶務課 女性・青少年問題担当（☎七七八―二一一一）